

今月の  
症例

ホームページ掲載版では、症例提示を非公開としています。



●大阪医科大学附属病院 循環器内科ではお困りの症例の電話による  
相談窓口を開設させていただいております。

当院のスタッフ(循環器専門医)が、緊急症例の受け入れに限らず、外来受診の予約など幅広く対応させていただきますのでご利用ください。

24時間対応させていただきます



## 近況報告



## 第120回 日本循環器学会近畿地方会が開催されました。



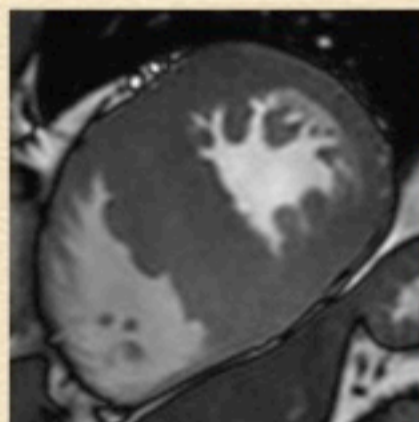
去る11月28日に第120回日本循環器学会近畿地方会がグランフロント大阪・ナレッジキャピタルで開催されました。今回は当科の石坂科長が会長であり、我々教室員が会の準備を行いました。当日は289題の応募演題が発表され、1161名の先生方に御参加いただきました。当教室からは28演題の発表をさせていただき、研修医セッションで2名が優秀賞をいただきました。先生方よりホットラインを通じてご紹介いただいた症例も多数発表させていただきました。貴重な症例をご紹介いただきましたことに感謝申し上げます。

## TOPICS

## 新しいMRIが導入されました。



Philips社製 MRI装置  
Ingenia 3.0T



シネMRIによる心臓撮像  
(Philips社パンフレットより)

本年12月より新しいMRI装置が導入されました。本機種はノイズの低減作用に優れており、安定した画像情報を短時間に得ることが出来ます。

心臓領域に関して、従来の心筋病変の解剖学的、機能的な評価に加えて、非造影で冠動脈病変の評価が、さらには造影で心筋パーフュージョン(心筋虚血)の評価が可能となります。MRIなどによる非侵襲的な心臓精査に対するニーズはますます高まっています。



## 後記

the editor's notes

2015年も残りわずかとなりました。11月下旬に気温が低下した頃より緊急入院が増加しています。本年は先生方に沢山の患者様をご紹介いただき、心より御礼申し上げます。特にホットラインを通じての入院は緊急での対応を迫られる場面が多く、救急外来や病棟スタッフとの連携が強化された結果、我々の救急患者さんへの対応力が向上したように感じております。来年も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

